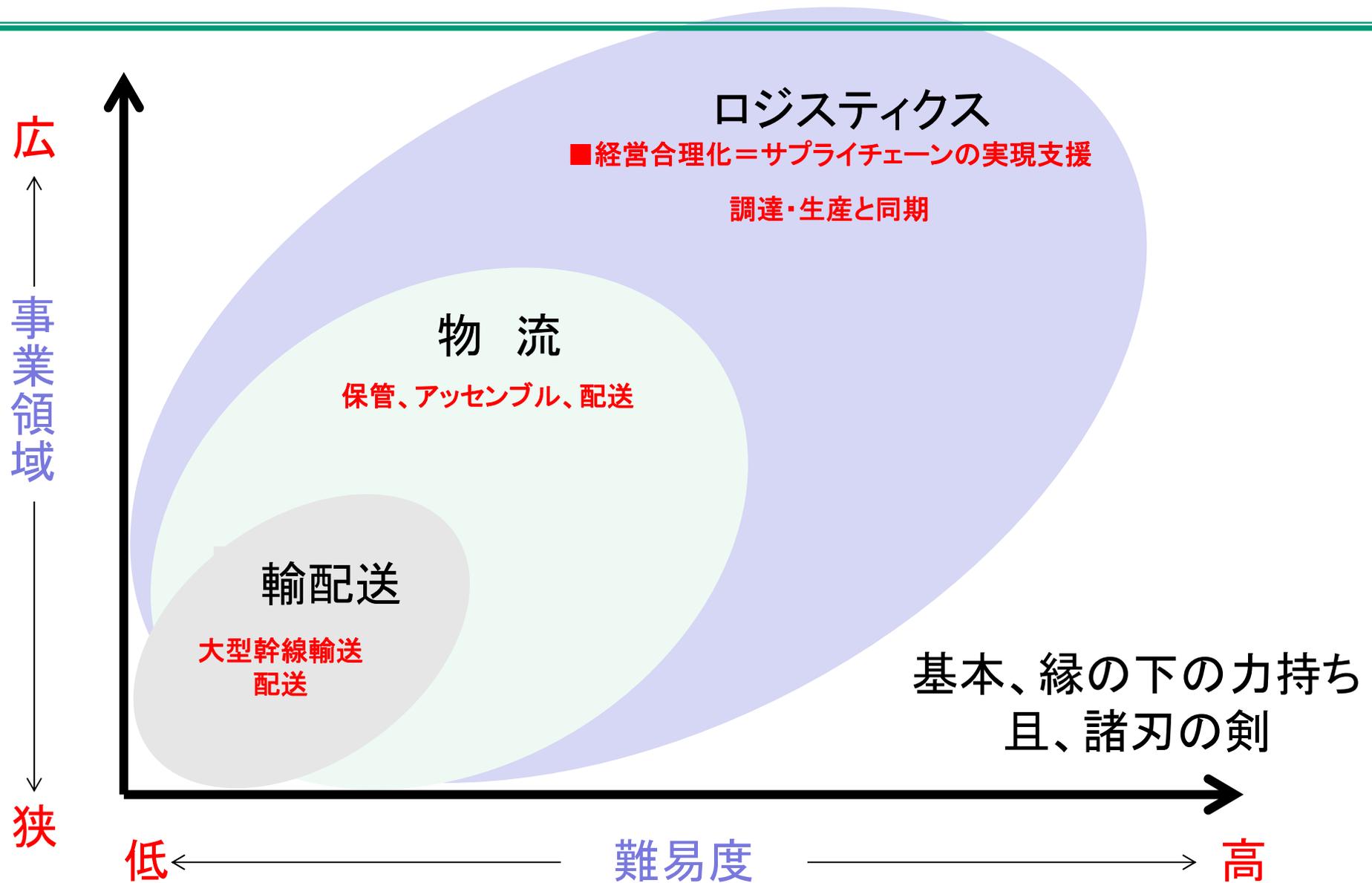




物流改善による経営合理化

ロジスティクス概要:



物流改善の目的:

■ 管理コストの低減

I : 現場の状況に応じた、可変的な納品体制

予定納品日2日前による納品確認による納品部材把握が可能
天候、現場進捗による納品日変更に対応
現場状況に応じた配送体制 基準2トﾝ車配送
現場配送の要領が理解できている乗務員が担当することで、近隣クレームの減少
納品日調整(後倒し)が連絡先一本化による経費低減

■ 現場の労働生産性向上

II : 現場の状況に合わせた搬入部材の計画

現場毎による、必要な部材を必要な時に搬入 現場作業の効率向上
現場状況及び時期による工程に対応

■ 環境貢献

III : 現場納品を回数管理することにより、社会貢献へ

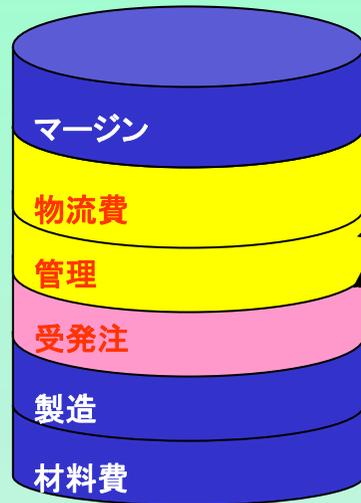
現場搬入車両の削減が可能……複数メーカをまとめることによりCO2削減

『管理コスト』『物流コスト』『生産向上』
によるトータルコスト低減

CO2低減
環境に寄与

資材価格のコスト構成と現場の現状:

コスト構成



★このストレスが全て資材価格に反映している!!

現場の現状

◇工務店のストレス

1. 工務店側で捨いをすると資材は余る
2. メーカーに捨いを頼むと資材は不足
3. 現場進捗状況に応じ各資材メーカーに対しての依頼及び指示出し
4. 配送業者から都度の現場場所問い合わせ
5. 納品業者品質要因の近隣クレーム対策

◇メーカーのストレス

1. 発注リードタイム不遵守
2. 現場→工務店→メーカーの流れによるタイムラグ。

その為納期管理が必要以上に発生。

3. 起因不明?の追加対応

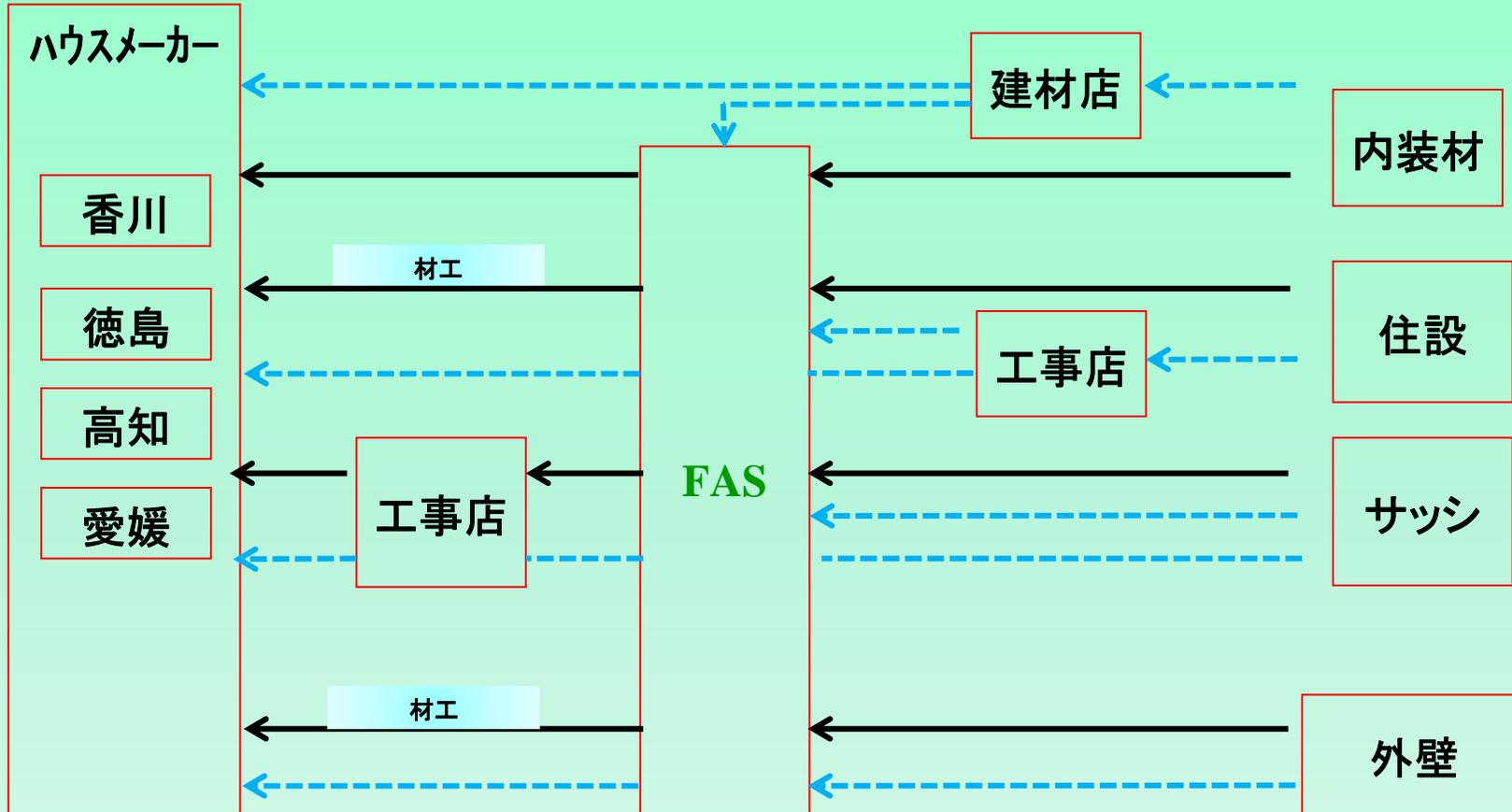
◇物流のストレス

1. 納期指示どおりでも不在・持ち戻り・待機・置き場所なし。
2. 現場→工務店→メーカー→物流の流れによる

緊急の納品指示・変更・中止。

◇現場のストレス

1. 納品が複数回数発生 その都度手が止まる。
2. 不用品の納材
3. 納品時間不明の為の手待ち



- ① 二次店→扱い商材が増え売上に寄与。且つ実務(物流と発注)をアウトソースすることで収益に寄与
- ② 資材メーカー→取引量拡大による売上高UPに寄与
- ③ FAS→スキームを県内に拡大することで、売上高およびビジネスモデル展開に寄与

お問合せ先:



株式会社エフエーエス

〒769-0312

香川県仲多度郡まんのう町宮田724-32

TEL:0877-75-3780

FAX:0877-75-4115

E-mail: s-nakamura@partners.jpn.com

URA: <http://fas-logistic.com/>
